

会 議 概 要

会議の名称	令和4年度 第3回湧別町スポーツ推進委員会議
開催日時	令和4年12月20日(火) 18時30分 開会 20時00分 閉会
開催場所	文化センターさざ波 多目的ホール
出席者名	委員：石川委員長、小橋副委員長、鈴木、黒田、海谷、 岸下、水牧各委員 7名 教育委員会：坂本課長、藤本主幹 2名
欠席者名	白田、木村、峯田、岸、藤崎
傍聴人の数	無し
会議の内容	1. 開 会 2. 委員長挨拶 3. 議 事 報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について 議案第1号 令和5年度スポーツ振興事業計画(案)について 協議第1号 令和5年度各種研修予定について
会議資料	令和4年度 第3回スポーツ推進委員会議議案
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (<input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記) <input type="checkbox"/> 無
備考	

てん末書

1 日時

令和4年12月20日(火) 18時30分～20時00分

2 会場

湧別町文化センターさざ波(多目的ホール)

3 会議及び用務

令和4年度 第3回湧別町スポーツ推進委員会議

4 出席者

委員～石川委員長、小橋副委員長、鈴木、黒田、海谷、岸下、水牧 7名
教委～坂本課長、藤本主幹 計9名

5 結果要旨

1 開 会

2 石川委員長挨拶

3 議 事

① 報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について → 承認

- ・「ニュースポーツ de あそぼ」について、1月17日に「バブルサッカー」、1月31日に「モルック」を行う予定であるが、「バブルサッカー」をYouTubeの映像でルール等確認した。「モルック」については、簡単なルールのため、資料を見てもらうこととした。その後、スポーツ推進委員の割り振りを行った。
- ・1月17日は19時30分からの開始前に、18時40分に早目に集まり、ルール等確認することとした。
1月17日(火)：鈴木委員、岸下委員 1月31日(火)：黒田委員、海谷委員
2月14日(火)：小橋委員(28日でも良い)、水牧委員
2月28日(火)：未定 3月14日(火)：未定
- ・未定の日については、欠席委員に確認をすることとした。特に初回のバブルサッカーの日は割り振りにこだわらず、都合の良い委員は来ていただくこととした。

② 議案第1号 令和5年度スポーツ振興事業計画(案)について → 承認

- ・委員からの意見として、湧別町少年柔道大会については、町内の参加者が1名しかいない状況のため、町外者のためにやっているのではないかと。この意見に対し、町内の柔道少年団は4名おり、そのうち試合に出場したのが1名であった。徐々に柔

(てん末書用紙)

道が普及しつつある状況である。大会経費については、収入源がスポーツ振興くじ助成金と参加料の収入があり、町費をなるべくかけずに実施しているが、今後も収入源を生かして経費をかけずに実施していきたい旨を伝えた。

- ・チャレンジスポーツスクールについて、2ヵ月連続して同じ種目で実施してはどうか。(室内雪合戦、風船バレー、カローリング、タグラグビー) 1回目は体験、2回目は戦術などレベルアップして実施するなど。また、5月から年間を通して、成長が伺えるよう最初に体力づくりの運動(例:縄跳び)を実施してはどうか。開催時間であるが、2時間は子どもの集中力などもたないため、90分にしてはどうか。という委員からの意見があった。
- ・このことについて、上記種目について事業内容を見直し、2ヶ月連続して実施する計画を立てることとした。また、開催時間については、2時間から90分に変更することとした。時間については、10時~11時30分で来年度実施するものとする。

③ 協議第1号 令和5年度各種研修予定について → 承認

- ・令和5年度の予定されている研修について説明。

④ その他

- ・令和5年3月31日を以って任期満了となるため、時期も協力願いたい旨を伝えた。

令和4年度

令和4年度 第3回湧別町スポーツ推進委員会議

と き 令和4年12月20日(火)

午後6時30分

ところ 文化センターさざ波 多目的ホール

<会議日程>

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

3. 議 事

報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について P1 ～ P6

議案第1号 令和5年度スポーツ振興事業計画(案)について P7 ～ P10

協議第1号 令和5年度各種研修予定について

①遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員等研修会

・期 日 未定 日帰り

・場 所 遠軽町

・研修人員 4名

②オホーツク管内社会体育振興セミナー

・期 日 未定 1泊2日

・場 所 清里町

・研修人員 4名

③北海道スポーツ推進委員研究協議会

・期 日 令和5年10月26日(木)～27日(金) 日帰り

・場 所 道南ブロック オンライン開催

・研修人員 3名

その他

3. 委員長あいさつ ・ 閉会

湧別町教育委員会

スポーツ推進委員名簿

役 職	氏 名	住 所	出欠
委員長	石 川 克 己	錦町	
副委員長	小 橋 百合香	中湧別南町	
	鈴 木 義 広	中湧別北町	
	黒 田 志津保	中湧別中町	
	白 田 ゆかり	栄町	
	木 村 栄	芭露	
	峯 田 ゆかり	上湧別屯田市街地	
	海 谷 政 貴	中湧別北町	
	岸 下 彩 乃	中湧別南町	
	岸 貴 元	中湧別中町	
	水 牧 一 郎	中湧別南町	
	藤 崎 俊 介	中湧別南町	

(教育委員会)

役 職	氏 名
社会教育課長	坂本 雄仁
社会教育課主幹	藤本 祐司

■報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額 実績額 (事業終了分のみ)	実績(状況)等
大会	①第37回サロマ湖100kmウルトラマラソン【中止】	6/26(日) 湧別総合体育館裏	100kmスタート午前5時00分(100kmの部) 総合体育館裏(東道路上) ※スマートフォンを活用した代替大会を検討	負担金3,000千円 900千円	密集回避の対応が極めて困難で、大会参加者はもとより、大会運営にご尽力いただく審判員、ボランティアスタッフ、開催地域の健康と安全を確保するため中止。 (代替大会名) サロマ湖100kmウルトラマラソンオンラインチャレンジ (開催期間) 6月26日(日)~7月23日(土) (種目) ①1day100km②1day50km ③2weeks100km ④2weeks50km ⑤4weeks100km (結果) 参加者4,066名、完走者3,486名、完走率85.7%
	②湧別町少年柔道大会「上野カップ2022」	10/9(日) 湧別総合体育館	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野姉妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することにより、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野姉妹のほか、現役の女子柔道の著名人を招致する予定。	歳入総額 2,986千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,286千円 歳出総額 3,593千円 歳入総額 参加料等554千円 歳出総額 2,748千円	新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で開催し、会場内の混雑を避けるため、試合を学年ごとに4区分に分割して行った。令和元年度まで行われていた、大会前日の柔道教室や当日のサイン会、柔道教室などのイベントは開催せず、大会のみ絞って行われた。湧別の特産品が当たる抽選会は実施。(抽選会の対象は参加者) 10月9日 参加者32団体304名(内町内参加者1名)
	③第47回町民300歳バレーボール大会【中止】	12/4(日) 湧別総体・中湧総体	自治会対抗形式9人制バレーボール大会	消耗品31千円 食糧費33千円 0円	参加チームを募集したが、2チームのみであったため、大会が成立しないと判断し中止とした。(開催要項では、「参加チーム数が3チーム以下の場合は開催を中止する」としている)
スポーツ教室・講習会事業	①町民ランニング教室	8/13(土) 文化センターTOM百年記念広場	基本姿勢から高度な技術、さらには運動前後のストレッチを習得することで、運動能力の向上や怪我の予防、運動を始めるきっかけづくりを図る。 ①ランニング教室 ②陸上教室 講師:作AC北海道代表 作田徹氏 他作AC北海道メンバー5名 対象:①中学生以上の部 ②小学生の部	講師謝礼 120千円 講師謝礼 120千円	当日は、気温が高い状況で熱中症対策のため、参加者に対し、水分補給やマスクを外して良いことなどの周知を行った。 ①中学生以上の部 7名 ②小学生の部 35名
	②ボルダリング体験教室	3月予定 中湧別総合体育館	ボルダリングの基礎を学び楽しみ方を味わわせるとともに、技法を習得させる。 講師:遠軽高校山岳部監督 畑野和宏氏 対象:小学生	講師謝礼 10千円 0円	
	③スラックライン体験教室	9/4(日) 中湧別総合体育館	スラックラインの基礎を学び楽しみ方を味わわせるとともに、技法を習得させる。 講師:北海道スラックライン代表 山森和也氏他サポート副代表 山森千恵子氏、アマチュア全国1位山森さほ氏 対象:指導者、小学生~一般	講師謝礼 60千円 講師謝礼 60千円 スポーツ推進委員報酬13千円	指導者に対して向けの教室を実施し、乗る、両足で降りる、片足でバランスを取るなどスラックラインの基礎を学んだ。小学生の部では、スラックラインの他にニュースポーツ「ディスフレクト」の体験も行った。 ①指導者の部 7名 ②小学生の部29名

■報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について

領域	事業名	期 日	計 画 内 容	予 算 額	実 績 (状 況) 等
		場 所		実 績 額 (事業終了分のみ)	
ス ポ ー ツ	④ジュニア スイミング スクール	第1回目 7/12(火)～ 15(金) 第2回目 8/23(火)～ 26(金)	正しい泳法を習得させるとともに、泳ぐことの楽しさを味合わせ、水泳の普及拡大を図る。 講師:野口美代子(トッカリ湧波会) 藤田千秋(トッカリ湧波会) 絹張洋史(教育委員会職員) 三浦菜畝(運動指導職員) 対象:小学生	講師謝礼 48千円	新型コロナウイルス感染症対策のため、プールと2階更衣室を貸し切りにし、更衣室では密にならないよう5名ずつ入室させた。 【第1回目】 7/12・13:2年生の部(14名)28名、3～6年生の部(14名)26名 7/14・15:1年生の部(16名)31名 【第2回目】 8/23・24:2年生の部(14名)24名、3～6年生の部(14名)16名 8/25・26:1年生の部(13名)18名
		湧別プール		講師謝礼 48千円	
イ ツ ク ウ ク	⑤【新規】 ニュース スポーツdeあ そぼ	1月～3月	町内の成人層を対象にスポーツを通じて健康や体力づくりを高めるきっかけづくりと新しいスポーツの普及や地域の活性化を図る。 指導者:運動指導職員 三浦菜畝 スポーツ推進委員 対 象:18歳以上の町民(高校生を除く)40歳未満 全5回(1月～3月予定)ニューススポーツ(バブルサッカー、モルック)を実施。	-	1回目 1/17(火) 名 2回目 1/31(火) 名 3回目 2/14(火) 名 4回目 2/28(火) 名 5回目 3/14(火) 名
		湧別総体			
教 室	⑥ジュニア スケート教室	R5. 1月10日 ～13日	初心者に対してスケートの楽しさを味合わせるとともに、技法を習得させる。 講師:久保拓也(芭露) 松本桃子 藤本祐司(教育委員会職員) 対象:小学生	講師謝礼 12千円	
		芭露スケートリンク		0円	
講 義	⑦クロスカ ントリー スキー教室	R5.2/4(土)	スキーの楽しさを味合わせるとともに、初心者から上級者まで幅広い技法を習得させる。 講師:NPO法人北海道ライフスポーツ推進協会 理事長 島田 武彦 氏 対象:小学生～一般町民	講師謝礼 60千円 スポーツ推進委員 報酬7千円	
		五鹿山スキー場		0円	
習 会	⑧健康運動 教室	4月～3月	トレーニング器具等を使った個人(または集団や団体)指導を行うことにより町民に健康維持増進と体力の向上を図る。 担当:運動指導職員 三浦菜畝 対象:18歳以上の町民(高校生を除く)	-	準備運動としてラジオ体操、ウォーキングを行った後、様々な運動を実施した。 4/23(土)骨盤体操 12名 5/14(土),21(土)コアトレーニング 26名 6/ 4(土),18(土)リズム運動 27名 7/ 9(土),23(土)ウェーブストレッチ34名 8/ 6(土),20(土)レジスタンス運動 24名 9/24(土)ラジオ体操第一 5名 10/15(土),29(土)ストレッチポール15名 11/11(金),16(水)椅子体操14名 12/14(水)椅子体操9名
		湧別総合体育館・文化センターさざ波			
事 業	⑨運動指導	4月～3月	①湧別総合体育館トレーニング室指導 水・金(9:00～11:00) 火・木(14:00～16:00) ※曜日・時間は変更する可能性有 ②個別運動相談・トレーニングメニュー作成 ③保健福祉分野との連携 担当:運動指導職員 三浦菜畝 対象:一般町民	-	湧別総合体育館トレーニング室に常駐し、筋力運動、有酸素運動の指導や運動相談・トレーニングメニューの作成などを実施。 4月:28名、5月:37名、6月:28名、7月:24名、8月:21名、9月:中止、10月:6名、11月:5名 【保健福祉分野との連携】 福祉課 大筋クラブでの指導

■報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について

領域	事業名	期日	計画内容	予算額	実績(状況)等
		場所		実績額 (事業終了分のみ)	
スポーツ推進委員	①チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月	低学年から様々なスポーツに触れることで、自分に合ったスポーツを見つけ出すきっかけづくりと、学校を越えた友達づくりの一助とする。 【事業内容】 5月 五鹿山マラソン・入学式(五鹿山ロッジ) 6月 フットベース(湧別総合体育館裏) 7月 キャンプ(湧別総合体育館裏) 8月 ランニング教室(百年記念広場) 9月 スラックライン(中湧別総合体育館) 10月 風船バレー・ミニバレー(湧別総合体育館) 11月 カローリング 他(湧別総合体育館) 12月 フロアボール(湧別総合体育館) 1月 スケート体験・氷上ホッケー(芭露スケートリンク) 2月 タグラグビー(湧別総合体育館) 3月 ミニ運動会・卒業式(湧別総合体育館) 指導者：スポーツ推進委員 対象：小学1年生～3年生	講師謝礼 パークゴルフ 5千円 フロアボール 10千円 タグラグビー 5千円 スポーツ推進委員報酬269千円	スポーツ推進委員が中心となり、様々なスポーツを実施した。感染対策を十分講じた上で、3年ぶりにキャンプを実施することができた。 5/ 9 (土) 五鹿山マラソン・入学式 42名 6/11 (土) フットベース 26名 7/29 (金)～30日(土) キャンプ 29名 8/13 (土) ランニング教室 20名 9/ 4 (土) スラックライン 23名 10/22 (土) 風船バレー・ミニバレー 19名 11/12 (土) カローリング 他 13名 12/10 (土) フロアボール 16名 1/21 (土) スケート体験・氷上ホッケー 名 2/18 (土) タグラグビー教室 名 3/ 4 (土) ミニ運動会・卒業式 名
		随時	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、軽スポーツやレクリエーションの指導を行う。	スポーツ推進委員報酬13千円	
		町内		0円	
事業	③スポーツ推進委員研修	随時	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 オホーツク管内社会体育振興セミナー 北海道スポーツ推進委員研究協議会	スポーツ推進委員報酬122千円 費用弁償98千円	9/10 (土) 遠軽・紋別ブロックスポーツ推進委員等研修会 スポーツ推進委員4名 10/12 (木)～13 (金) 釧路市北海道スポーツ推進委員研究協議会 スポーツ推進委員3名 10/29 (土) オホーツク管内社会体育振興セミナー スポーツ推進委員4名
		管内道内		スポーツ推進委員報酬64千円	
団体活動の育成援助等	①少年スポーツ団体の育成援助	年間	少年団本部への補助	補助金600千円	
		—		補助金600千円	
	②一般スポーツ団体の育成援助	年間	体育協会への補助	補助金735千円	
		—		補助金735千円	
③大会出場助成	年間	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。 (湧別町スポーツ・文化遠征費補助金)	補助金2,000千円	11件	
	—		補助金971千円		
④合宿誘致助成	年間	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 (湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金)	補助金1,378千円 詳細は別紙関連事業に記載のとおり		
	各施設		0円		

■報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について

領域	事業名	期日 場所	計画内容	予算額	実績（状況）等
				実績額 (事業終了分のみ)	
施設の整備活用	①施設の整備	年間 各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	詳細は別紙社会教育施設整備計画のとおり	別紙社会教育施設整備計画のとおり
	②施設の活用	年間 各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	学校開放運営報償 120千円 0円	学校開放については、新型コロナウイルスの影響による児童・生徒の安全確保のため中止。
その他	①スポーツ安全保険の加入促進	随時 —	広報及び事故手続き等の補助	—	

■報告第1号 令和4年度 スポーツ振興事業報告について 関連事業（後援・連携事業等）

団体名	事業名	期日	場所	計画内容等	実績（状況）等	備考
体育協会	ゆうべつ五鹿山マラソン2022	5/8 (日)	五鹿山スキー場	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	一般の部（男子28名・女子5名） 33名 高校生（男子）の部 9名 中学生の部（男子3名・女子1名） 4名 小学生（高学年）の部 14名 小学生（低学年）の部 50名 合計110名	教委、スポーツ推進委員も運営協力
実行委員会	チャレンジデー2022	5/25 (水)	町内	住民総参加型のスポーツイベントである「チャレンジデー」に参加し、町民の健康づくりや体力づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。	湧別町 対 秋田県・八峰町 人口 8,314名 6,693名 参加者 5,150名 3,949名 参加率 61.9% 59.0%	
	駒澤大学合気道合宿	7月～8月	レイクパレス	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。 合宿予定人員：30名予定	新型コロナウイルスの感染症の影響により中止	
	合気道正道友和会合宿	9月	レイクパレス	町内で合宿を行い、公開練習等を通して町民と交流を図るとともに合気道の普及を図る。 合宿予定人員：10名予定		
	北柔会関連道場柔道合宿	10月	湧別総合体育館	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することで、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。 合宿予定人員：80名（指導者含む）予定		
	湧別原野林-ツクノカントリースキー大会	R5. 2/26 (日)	遠軽町 →湧別町	原野コース80km、北大雪コース56km、遠軽コース22km、湧別コース24km、10kmコース、5kmコース、駅伝コース95km		

■報告第1号 令和4年度スポーツ振興事業報告について

令和4年度社会教育施設整備計画（500千円以上または主要なもの）

（単位：千円）

施設名	改修・整備等内容	事業費	実績額	備考
湧別総合体育館	トレーニング機器リース機器購入 トレッドミル、アップライトバイク インパクトチェストプレス インパクトラットプルダウン インスティングペクトラルフライ/リアデルト インスティングトレッグプレス/カーフ インスティングトレッグエクステンション/カーフ 各1台（合計7台）	リース4月 ～6月3ヶ月 分 325 購入987	987	令和4年6月 30日でリー ス期間満了 のため買取
湧別総合体育館	LED化改修工事	15,300	14,179	外灯6灯
湧別プール				場内42灯
中湧別総合体育館	高圧受電設備改修工事	800	748	
湧別総合体育館	手押し式芝刈機の購入	565	561	
湧別屋内ゲートボール場	非常用放送設備工事	1,940	1,760	
五鹿山スキー場	リフト緊張索更新及び誘導滑車整備工事	6,150	5,830	

議案第1号 令和5年度スポーツ振興事業計画（案）について

領域	事業名	期日	場所	計画内容	予算額
大会の開催等	第38回サロマ湖100kmウルトラマラソン	6/25 (日)	湧別総合体育館裏	100kmスタート午前5時00分（100kmの部）総合体育館裏（東道路上）	負担金3,000千円
	湧別町少年柔道大会「上野カップ2023」	10/7(土)～ 8(日)	湧別総合体育館	本町のふるさと応援大使であり、柔道オリンピックメダリストの上野姉妹の冠を掲げた全道規模の小・中学生の柔道大会を開催することにより、少年相互の親睦を深め、町の活性化や交流人口の増加を図る。 参加規模：道内外小・中学生400名 大会には上野姉妹のほか、現役の女子柔道の著名人を招致する予定。	歳入総額 3,038千円 参加料700千円 スポーツ振興くじ 2,338千円 歳出総額 3,591千円
	第48回町民300歳バレーボール大会	12/3 (日)	湧別総体・中湧総体	自治会対抗形式9人制バレーボール大会	消耗品41千円 食糧費33千円
スポーツ教室・講習会	【新規】スポーツ王国北海道「スポーツチャレンジ教室」「コーチ・ペアレント講習会」	7月～12月	未定	世界第一線で活躍するアスリート等によるスポーツ体験教室を開催し、子どもたちに対しスポーツの楽しさや魅力を伝え、スポーツに対する興味関心や積極的な参加の機運を高めるとともに、指導者や保護者にスポーツの大切さを理解してもらい、子どもがスポーツに親しむ習慣が促進されることを目的とする。（北海道との共催事業） 講師：未定 対象：教室 小・中学生 講習会 指導者・保護者	スポーツ推進委員 報酬32千円
	ジュニアスイミングスクール	7月	湧別プール	正しい泳法を習得させるとともに、泳ぐことの楽しさを味合わせ、水泳の普及拡大を図る。 講師：野口美代子（トッカリ湧波会） 藤田 千秋（トッカリ湧波会） 対象：小学生	講師謝礼 24千円
	ニュースポーツdeあそぼ	1月～3月	湧別総合体育館	町内の成人層を対象にスポーツを通じて健康や体力づくりを高めるきっかけづくりと新しいスポーツの普及や地域の活性化を図る。 指導者：スポーツ推進委員 対象：18歳以上（高校生を除く）40歳未満 全5回（1月～3月実施予定）ニュースポーツを実施。	スポーツ推進委員 報酬32千円
	ジュニアスケート教室	R6. 1月予定	芭露スケートリンク	町内の小学生に対してスケートの楽しさを味合わせるとともに、技法を習得させる。 講師：久保 拓也（芭露） 松本 桃子（芭露） 藤本 祐司（教委職員） 対象：小学生	講師謝礼 24千円
	クロスカントリースキー教室	R6. 2月予定	五鹿山スキー場	スキーの楽しさを味合わせるとともに、初心者から上級者まで幅広い技法を習得させる。 講師：NPO法人北海道ライフスポーツ推進協会 理事長 島田 武彦 氏 対象：小学生～一般町民	講師謝礼 60千円 スポーツ推進委員 報酬7千円
	フィットネススクール	4月～3月	湧別総合体育館・武道館	エクササイズとトレーニング機器を使ったトレーニングを行うことにより、町民の健康維持増進と体力の向上を図る。 ①エクササイズ ②トレーニング機器を使った指導 指導者：未定 対象：一般町民	委託料1,200千円

議案第1号 令和5年度スポーツ振興事業計画（案）について

領域	事業名	期日	場所	計画内容	予算額
スポーツ教室・講習会	トレーニング室指導	4月～3月	湧別総合体育館（2階トレーニング室）	個々に合ったトレーニングメニューやカルテにより、運動の効果や成果を実感してもらい、町民の健康維持増進と体力の向上を図る。 ①個別トレーニングメニュー、カルテの作成 ②正しい器具の使い方・運動相談 指導者：未定 対象：一般町民	
スポーツ推進委員事業	チャレンジスポーツスクール事業	5月～3月	湧別総合体育館他	町内の小学1年生から3年生を対象に毎月1回、様々なスポーツ体験を通じて、スポーツの楽しさや学校を越えた仲間づくりの一助とする。 ※事業内容は変更になる場合有 5月 五鹿山マラソン・入学式（五鹿山ロッジ） 6月 フットベース（湧別総合体育館裏） 7月 キャンプ（湧別総合体育館裏） 8月 室内雪合戦（湧別総合体育館） 9月 パークゴルフ（湧別運動公園） 10月 風船バレー・ミニバレー（湧別総合体育館） 11月 カローリング・ボッチャ・モルック（湧別総合体育館） 12月 フロアボール（湧別総合体育館） 1月 スケート体験・氷上ホッケー（芭露スケートリンク） 2月 タグラグビー（湧別総合体育館） 3月 ミニ運動会・卒業式（湧別総合体育館） 指導者：スポーツ推進委員、スポーツ団体指導者 対象：小学1年生～3年生	講師謝礼 パークゴルフ 5千円 フロアボール 10千円 タグラグビー 5千円 スポーツ推進委員 報酬269千円
	巡回スポーツ指導	随時	町内	自治会・老人クラブ等の要請に基づき、スポーツ推進委員が出向き、ニュースポーツの指導を行う。	スポーツ推進委員 報酬13千円
	スポーツ推進委員研修	随時	管内道内	町民のスポーツ活動の的確な支援を行うため、研修を通じて委員としての資質向上を図る。 遠軽・紋別地区スポーツ推進委員研修会 遠軽町 オホーツク管内社会体育振興セミナー 清里町 北海道スポーツ推進委員研究協議会 オンライン 予定	スポーツ推進委員 報酬122千円 費用弁償98千円
	少年スポーツ団体の育成援助	年間	-	少年団本部への補助	補助金600千円
団体活動の育成援助等	一般スポーツ団体の育成援助	年間	-	体育協会への補助	補助金711千円
	大会出場助成	年間	-	全道大会以上の出場者に対して遠征費の一部を助成する。（湧別町スポーツ・文化遠征費補助金）	補助金2,000千円
	合宿誘致助成	年間	各施設	合宿を誘致することにより町のスポーツの振興を図る。 （湧別町スポーツ・文化合宿誘致事業補助金）	補助金1,238千円 詳細は別紙関連事業に記載のとおり
	施設の整備	年間	各施設	施設の点検、適正な維持管理を図る。	詳細は別紙社会教育施設整備計画のとおり
施設の整備活用	施設の活用	年間	各施設	指定管理施設の適正かつ効率的な運営に対する監督、学校開放施設に関する利用調整など体育施設の有効活用を図る。	学校開放運営報償 120千円
	スポーツ安全保険の加入促進	随時	-	広報及び事故手続き等の補助	-

令和5年度 関連事業（後援・連携事業等）

団体名	事業名	期日	場所	計画内容等	備考
体育協会	ゆうべつ五鹿山マラソン2023	5/7 (日) 予定	五鹿山スキー場	五鹿山スキー場を駆け上がるマラソン大会を実施することにより、町民の体力増進や健康づくりを高めるきっかけづくりと地域の更なる一体感の醸成を図ることを目的とする。	教委、スポーツ推進委員も運営協力
実	チャレンジデー2023	5/31 (水)	町内	住民総参加型のスポーツイベントである「チャレンジデー」に参加し、町民の健康づくりや体力づくり、スポーツやレクリエーション活動への参加意欲の高揚と習慣化を推進する。	
行	駒澤大学合気道合宿	7月～8月	レイクパレス	合宿中に行われる公開練習や演武会、教室等の開催により合気道の普及を図るとともに町民との交流を図る。 合宿予定人員：30名予定	
委	合気道正道友和会合宿	9月	レイクパレス	町内で合宿を行い、公開練習等を通して町民と交流を図るとともに合気道の普及を図る。 合宿予定人員：10名予定	
員	北柔会関連道場柔道合宿	10月	湧別総合体育館	柔道合宿のほか、町内の子ども達に対する柔道教室を開催することで、柔道の普及、交流人口の拡大を図る。 合宿予定人員：80名（指導者含む）予定	
会	湧別原野林-ツクノカントリースキー大会	R6. 2/25 (日)	遠軽町 →湧別町	原野コース80km、北大雪コース56km、遠軽コース22km、湧別コース24km、10kmコース、5kmコース、駅伝コース95km	

議案第1号 令和5年度スポーツ振興事業計画（案）について

令和5年度社会教育施設整備計画（500千円以上または主要なもの）

（単位：千円）

施設名	改修・整備等内容	事業費	備考
湧別屋内ゲートボール場	LED化改修工事	5,050	屋内45灯 外灯6灯
五鹿山スキー場	リフト非常用制動機取替工事	2,628	
	東側ゲレンデ拡幅工事	10,000	
	支柱クッションマット	891	
	コース安全ネット	1,417	